

令和 8 年度  
「運営に関する計画」

大阪市立我孫子中学校

令和 8 年 4 月

## 1 学校運営の中期目標

**現状と課題**

「大阪市教育振興基本計画」における令和7年度末の目標値との比較は以下の通りである。

- ・「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して、  
肯定的に回答する生徒の割合 90.2% (目標値 82%)
- ・「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」に対して、  
肯定的に回答する生徒の割合 97.6% (目標値 95%)
- ・「自分には、良いところがありますか」に対して、  
肯定的に回答する生徒の割合 82.8% (目標値 77%)
- ・全国学力・学習状況調査における平均正答率の対全国比  
国語 0.98 数学 1.18 (目標値 1.00)
- ・CEFR A レベル(英検3級)相当以上の英語力を有する中学3年生の割合(4技能)  
57.3% (目標値 56%)
- ・全国体力・運動能力、運動習慣等調査における体力合計点の対全国比  
男子 0.94 女子 1.11 (目標値 1.01)

調査結果からも読み取れるように、大阪市の目標値には概ね到達しており、未達の目標においても、目標値とは大きな差はなく前年度よりも向上しているものがほとんどで、取り組みの成果が表れているといえる。今年度も引き続き、課題解決に向けての取り組みについての成果と課題を全教職員で検証、共有し、安全・安心できる学校運営に努め、「信頼される学校」をめざしていく。現状に満足することなく、生徒の豊かな心の育成を図り、学校教育目標にある『自ら学び、考え、行動でき、たくましく生きる子どもを育てる。』ことを目指し、一人一人の生徒にとって安全・安心な教育環境を実現していきたい。

**中期目標****【安全・安心な教育の推進】**

- 令和11年度末の校内調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を 91%以上にする。《令和4年度から令和7年度までの平均値 88.5%》
- 令和11年度末の校内調査における「自分には、良いところがありますか」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を90%以上にする。《前年度 82.8%》

**【未来を切り拓く学力・体力の向上】**

- 令和11年度の全国学力・学習状況調査における平均正答率を対全国比 1.00 以上にする。《令和4年度から令和7年度までの平均値 国語 0.97 数学 102.5  
国語 令和4年度 0.96 令和5年度 1.00 令和6年度 0.93 令和7年度 0.98》  
数学 令和4年度 0.97 令和5年度 0.98 令和6年度 0.97 令和7年度 1.18》

○令和11年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査における体力合計点の対全国比を男子1.01以上、女子1.10以上にする。

《令和4年度から令和7年度までの平均値 男子0.95 女子1.04

男子 令和4年度1.05 令和5年度0.87 令和6年度0.95 令和7年度0.94》

女子 令和4年度0.96 令和5年度1.01 令和6年度1.06 令和7年度1.11》

#### 【学びを支える教育環境の充実】

○令和11年度末の校内調査における「日々の学校活動の中で学習者用端末を活用していますか」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を90%以上にする。《前年度82.5%》

○令和11年度末の教員の1か月あたりの平均時間外勤務時間を30時間以下にする。《前年度 31時間9分》

### 2 中期目標の達成に向けた年度目標

#### 【安全・安心な教育の推進】

○年度末の校内調査における、不登校生徒の在籍比率を前年度より減少させる。  
(前年度 6.9%)

○年度目標アンケートにおける「自分には、よいところがありますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を85%以上にする。(前年度83.0%)

#### 【未来を切り拓く学力・体力の向上】

○中学生チャレンジテストにおける、国語の平均正答率の対府比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.02ポイント向上させる。(前年度2年生0.97 1年生1.00)

○中学生チャレンジテストにおける、数学の平均正答率の対府比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.02ポイント向上させる。(前年度2年生0.97 1年生0.98)

○全国体力・運動能力、運動習慣等調査における体力合計点の対全国比を男女ともに前年度より0.01ポイント向上させる。(前年度 男子0.94 女子1.11)

#### 【学びを支える教育環境の充実】

○年度目標アンケートにおける「インターネットや生成AI、SNS等を活用する時に、情報の確かさを確認したり、悪口やいじめにつながる内容を扱わないよう注意していますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を80%以上にする。

○時間外勤務時間について、年720時間を超えて実施する教員をゼロにする。  
(前年度4人)

### 3 本年度の自己評価結果の総括

## 大阪市立我孫子中学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価 (目標別シート)

評価基準 A: 目標を上回って達成した	B: 目標どおりに達成した
C: 取り組んだが目標を達成できなかった	D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<b>【最重要目標1 安全・安心な教育の推進】</b> ○年度末の校内調査における、不登校生徒の在籍比率を前年度より減少させる。 (前年度 6.9%) ○年度目標アンケートにおける「自分には、よいところがありますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を85%以上にする。(前年度 83.0%)	
年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<b>取組内容①【1、安全・安心な教育環境の実現】</b> 教育相談・いじめについてのアンケート・全校集会・学年集会を年間計画に基づいて実施する。 <div style="text-align: right;">(生徒指導部)</div>	
<b>指標</b> ・年度末の校内調査における「先生は、自分の間違った行動には厳しく指導してくれる。」「いろいろなことを相談できる先生がいる」に対して、肯定的な回答をする生徒の割合を前年度よりも増加させる。(前年度 97.9% 78.6%)	
<b>取組内容②【1、安全・安心な教育環境の実現】</b> 不登校生徒に対する継続的な支援に、学校全体で取り組む。そのための環境整備を関係機関とも連携し実施する。 <div style="text-align: right;">(生徒指導部)</div>	
<b>指標</b> ・校内教育支援センター(SSR)『ひだまり』を開設し、年間を通して、全学年の生徒を対象に運営する。	
<b>取組内容③【2、豊かな心の育成】</b> ・将来の夢や希望を持てるようなキャリア教育を充実させる。芸術鑑賞を実施し、他者を思いやることのできる豊かな心を育成し、自己有用感や自己肯定感を高める。 <div style="text-align: right;">(生徒指導部)</div>	
<b>指標</b> ・年度末の校内調査における「将来の進路や生き方について考える機会が多い」に対して、肯定的な回答をする生徒の割合を前年度よりも増加させる。 <div style="text-align: right;">(前年度 80.4%)</div>	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
今後の改善点	

(様式 2)

## 大阪市立我孫子中学校 令和 8 年度 運営に関する計画・自己評価 (目標別シート)

評価基準 A: 目標を上回って達成した	B: 目標どおりに達成した
C: 取り組んだが目標を達成できなかった	D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p><b>【最重要目標 2 未来を切り拓く学力・体力の向上】</b></p> <p>○中学生チャレンジテストにおける、国語の平均正答率の対府比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より 0.02 ポイント向上させる。(前年度 2 年生 0.97 1 年生 1.00)</p> <p>○中学生チャレンジテストにおける、数学の平均正答率の対府比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より 0.02 ポイント向上させる。(前年度 2 年生 0.97 1 年生 0.98)</p> <p>○全国体力・運動能力、運動習慣等調査における体力合計点の対全国比を男女ともに前年度より 0.01 ポイント向上させる。(前年度 男子 0.94 女子 1.11)</p>	
<p>年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標</p>	進捗状況
<p>取組内容① <b>【4、誰一人取り残さない学力の向上】</b> 国語、数学、英語において、個に応じたきめ細かで継続した指導を行い、教科の学習に対する興味関心を醸成する。 (教務部)</p>	
<p>指標 ・年度末の国語、数学、英語の教科アンケートにおける「授業はわかりますか」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を、年度当初より向上させる。</p>	
<p>取組内容② <b>【4、誰一人取り残さない学力の向上】</b> C-NET と連携し、「聞くこと」「読むこと」「話すこと」「書くこと」の英語 4 技能の総合的な育成にむけた取り組みを行う。 (教務部)</p>	
<p>指標 ・本校を準会場とした英語検定を複数回実施する。</p>	
<p>取組内容③ <b>【5、健やかな体の育成】</b> 月 1 回、「食育つうしん」を発行する。また、食堂での展示食や ICT を活用した啓発活動を通じ、食に関する意識を高める。 (健康安全教育部)</p>	
<p>指標 ・年度末の校内調査における「朝食を毎朝食べている。」に対して、肯定的な回答をする生徒の割合を前年度より増加させる。(前年度 90.8%)</p>	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
今後の改善点	

## 大阪市立我孫子中学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価 (目標別シート)

評価基準 A: 目標を上回って達成した	B: 目標どおりに達成した
C: 取り組んだが目標を達成できなかった	D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p><b>【最重要目標3 学びを支える教育環境の充実】</b></p> <p>○年度目標アンケートにおける「インターネットや生成AI、SNS等を活用する時に、情報の確かさを確認したり、悪口やいじめにつながる内容を扱わないよう注意していますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を80%以上にする。</p> <p>○時間外勤務時間について、年720時間を超えて実施する教員をゼロにする。 (前年度4人)</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【6、教育DXの推進】</p> <p>学習者用端末を活用することで生徒の心の状態や日々の状況を可視化し、いじめや不登校などの未然防止・早期発見・迅速な対応につなげる (ICT委員会)</p>	
<p>指標</p> <p>・心の天気の入力率を向上させ、授業日において、生徒の8割以上が学習者用端末を活用した日数を昨年度より増加させる。(前年度3日)</p>	
<p>取組内容②【6、教育DXの推進】</p> <p>授業内容をTeamsに投稿することで、学びの継続を推進する。 (教務部)</p>	
<p>指標</p> <p>・生徒の課題(ノート、学習プリント等)の提出率を前年度以上にする。(前年度90%)</p>	
<p>取組内容③【7、人材の確保・育成としなやかな組織づくり】</p> <p>学校閉庁日や「ゆとりの日」の設定や会計年度職員やボランティアを活用し、教職員の働きやすい環境を整備する。 (管理職)</p>	
<p>指標</p> <p>・毎月複数回「ゆとりの日」を設定し、その日に6時以降に退勤する教職員を5人以下にする。</p>	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
今後の改善点	